

2016年11月

2016-11-21 (Mon)

[Bunny] きょうの進捗

昨日、tcExpr をいちおう Case 式に対応させた^{*1}ら、illegal type for dictionary: TVar (Tyvar ".v129" Star) といつてエラーするようになってた件。

なんか、Core 言語の時点で、あちこちに Tyvar が残っているのはおかしいはずで、型推論が終わった時点で残っている型変数は、TGen になってるべき (つまり、型は quantify されているべき) なんじゃないか。

というわけで、あちこちに、えい、えいつと quantify をいれてみた。いかにも対症的でアレなんだけども、まずは動かすぞーという。あとできれいにしたい。

んで、そうこうしていたら、「次の」問題に出くわした。

```
$ ./test-compile.sh testcases/tqd.hs
```

(中略)

```
("Main.l1.l0.l0.l0.OK", [], Var (TermVar "Prelude.<=" ([IsIn "Prelude.Ord" (TGen 0)] :=> TAp (TAp (TCOn (Tycon "(->)" (Kfun Star (Kfun Star Star)))) (TGen 0)) (TAp (TAp (TCOn (Tycon "(->)" (Kfun Star (Kfun Star Star)))) (TGen 0)) (TAp (TAp (TCOn (Tycon "(->)" (Kfun Star (Kfun Star Star)))) (TGen 0)) (TCOn (Tycon "Bool" Star))), TAp (TAp (TCOn (Tycon "(->)" (Kfun Star (Kfun Star Star)))) (TGen 0)) (TAp (TAp (TCOn (Tycon "(->)" (Kfun Star (Kfun Star Star)))) (TGen 0)) (TCOn (Tycon "else"))
```

```
bunnyc.exe: dictionary not found: 0
```

これ、OK というのは、リスト内包式を Let 式に変換したときに生じる変数なんですが、そいつの型に qualifier がついていないので単相にみえるんだけど、その中で (\leq) :: Ord t0 => t0 -> t0 -> Bool が呼ばれているのであかんやろ、といつてる。

その苦情はごもつともで、OK の型がおかしい。そういや、その辺さぼったような…。

今日は、ここまで。

2016-11-16 (Wed)

[Bunny] Fixity Resolution 動いてなかった？問題。

(++) (x:xs) ys = x : (xs ++ ys) の最後の括弧をとると期待通り動かない (無限ループする) 問題があつて、Fixity Resolution 動いてないのか？ まったくテストしてなかったんだっけ？と思つていたので。

で、考えてみると、: の fixity 宣言しわすれていたし、そういえば、: の qualified name は Prim.: だったねということで対処し、解決。

test9a は pass したので、check 用テストに加えました。(sample104) いやあ、make check できるように

*1 「一応」というのは、scrutineer に対する type-check をしてないので。

してから、だいぶ効率が上がった気がする。

今日のは、お昼休みにパッと直してコミット。つぎあたり、tcExpr を Case 式に対応させたいね。

2016-11-14 (Mon)

ひとり Advent Calendar 2016-11-14

2016-11-11 (Fri)

ひとり Advent Calendar 2016-11-11